



【先週 2月10日～2月16日の外食の出来事】

■ゼンショーHD、第3四半期(H30年4月～12月)の連結業績 増収増益

ゼンショーの平成31年3月期 第3四半期の連結業績は売上高4548億4500万円(対前年同期比4.4%増)、経常利益139億6200万円(同0.7%増)、四半期純利益63億9400万円(同6.9%減)であった。

■幸楽苑ホールディングス、第3四半期(H30年4月～12月)の連結業績 増収増益

幸楽苑の平成31年3月期 第3四半期の連結業績は売上高310億円(対前年同期比5.2%増)、営業利益15億6500万円(-)、経常利益14億9800万円(-)、四半期純利益13億9300万円(-)と増収増益を確保した。

■マクドナルド、38ヶ月連続既存店売上プラス 1月の新商品・販促リリース10本

日本マクドナルドの2019年1月月次動向は既存店では1月は、客数3.1%増、客単価0.4%増で、売上高は3.6%の増加となった。38ヶ月連続の対前年同月比プラス。全店売上高でも3.9%の増加となっている。

■「備長扇屋」「紅とん」ヴィアHD、最終赤字24億円の見込み。

居酒屋「備長扇屋」「紅とん」などを展開する株式会社ヴィア・ホールディングスの2019年3月期第3Q(2018年4～12月)業績は売上高202億84百万円、5.8%減。営業赤字4億3百万円。今期スタートから営業赤字が続く。

■スシローGH 純利益30%増 10～12月 フェア・スイーツ拡充

スシローグローバルホールディングスの2018年10～12月期の連結決算は、純利益が前年同期比30%増の25億円だった。期間限定のフェア開催やスイーツなどサイドメニューの拡充で客数、客単価ともにプラスだった。

■コロワイド、第3四半期(H30年4月～12月)の連結業績 減収増益

コロワイドの平成31年3月期 第3四半期の連結業績は営業収益1832億8000万円(対前年同期比0.4%減)、税引前利益53億5400万円(同25.2%増)、四半期利益31億900万円(同35.9%増)であった。

■一風堂、河原体制で国内建て直しに自信か。清宮氏は取締役も辞任。

株式会社力の源ホールディングスの2019年3月期第3Q(2018年4～12月)業績は売上高202億26百万円、11.5%増。営業利益7億3百万円、5.3%。増収増益となった。清宮氏は3月31日付けで取締役も辞任する。

■サンマルクHD、第3四半期(H30年4月～12月)の連結業績 増収減益

サンマルクの平成31年3月期 第3四半期の連結業績は売上高523億900万円(対前年同期比1.5%増)、経常利益48億2300万円(同2.1%減)、四半期純利益24億1000万円(同8.8%減)であった。

■物語コーポレーション、上半期(H30年7月～12月)の連結業績 増収増益

物語コーポレーションの平成30年6月期 第2四半期の連結業績は売上高285億5800万円(前年同期比13.7%増)、経常利益22億5900万円(同17.2%増)、四半期純利益14億1100万円(同17.2%増)と増収増益を確保した。